



学塾通信 6月号（第90回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

例年であればゴールデンウィークは伊勢神宮に行くことが多いのですが、stayhome 週間のため全日を自宅で過ごしました。一人の親として、日頃見ることができない我が子の休校期間中の様子を見てみると、保護者の方がお子様や教育機関に対してどのようなことを感じ、どのような要望を持たれるかなどを、身を持って感じる事ができたように思います。

世の中が不安定になると、テレビ等の「アフターコロナはこうなる」というような話に興味が出てくるものですが、私は本質的なところは変わらないと思います。

特に受験勉強においては、試験科目や試験日が決まっている以上、取り組むべきことは例年と変わりません。

やるべきことを、肅々と取り組むことができる人が一番強いのです。

休校期間中も、受験生には学年ごとに取り組むことを指示していますので「何をすれば良いかわからない」ということはなかったはずですが、この1カ月の取り組みを振り返り、来月に繋げましょう。

オンライン期間を終え通常授業を再開した後に私たちが取り組むことも明確です。

オンライン指導の定着状況を把握する。オンラインでは取り組みにくかったことを対面で確認する。

そして、入試本番から逆算して、今年度の状況を踏まえたうえでスケジューリングする。

客観的に一人ひとりの状況を把握し、進路実現に向けてひとつずつ積み重ねていきます。



【御礼】

4月13日からのオンライン授業に移行に伴い、時間帯の変更などに協力いただき本当にありがとうございました。5月18日(月)からは、安全面に最大限の配慮をしたうえで通常授業再開という選択を取らせていただきました。自粛が続く中ですが、少しずつでもできるところから社会活動を取り戻していく必要があると考え、このような運びとさせていただきます。

おそらく夏休みも短くなると考えられます。例年とは違う取り組みになるとは思いますが、ここから休校分を補えるような学力レベルにまで引き上げるために、今年の生徒の状況を見ながら取り組みを考えていきます。

中学受験生は9月から、高校受験生は12月中旬から、受験を検討している学校の対策を始められるようにしていきます。講習・補講等については学校の行事予定が確認でき次第、各学年に向けて文書やマイページからのメールでご案内しますのでご確認をお願いいたします。

【続・オンライン授業について】

今回、緊急事態宣言が出たため全生徒の授業をオンラインで行いました。

初めてオンラインで授業を実施した生徒からは「楽しかった」「オンラインのほうが集中できる」という声も聞くことができました。

オンライン授業はもともと学塾の授業ラインナップにある講座ですので、通常に戻った後もオンラインでの指導を希望される方にはオンラインでの授業を実施することができます。

オンライン授業を希望される場合は教室までご連絡をお願いいたします。オンライン授業であっても定期的に教室にお越しいただき、定着度を確認します。

【学塾マイページへの登録について】

塾のEメールアドレスへ空メールの送信をお願いしたところ、多くの方からご連絡をいただきました。ありがとうございました。

【面談について】

ご希望の方を対象に5月末から個別面談を実施します。

アンケートを同封していますので面談を希望される方はお越しいただけないところに×をつけて、教室までお持ちください。

☆中学受験生☆

○学校説明会について

例年であれば学校説明会の時期ですが、今年はコロナの影響で実施が難しく、オンラインで説明会を行っているケースが増えています。志望校のホームページはこまめにチェックしておきましょう。

各学校が発行しているメールマガジンや情報サイトがある場合は登録するようにしておいてください。コロナ対応についても学校ごとに取り組み方が大きく異なります。それを含めて学校の雰囲気がかうかがえるのではないのでしょうか。

○おうち模試について

延期が続いた模試ですが、おうち模試という形で今回ようやく受験することができました。

模試において大切なことは事前準備と復習です。

特に今の時期は試験範囲があるので、それを元に範囲の内容をしっかりと復習をして臨むことです。

理科・社会など覚えるべきことは覚えましょう。

そして、模試終了後はきちんと解きなおしをすること。解きっぱなしで結果に一喜一憂するだけでは受験する意味がありません。

模試の前、模試本番、模試後と3段階にわけて取り組むことで、学力向上につながる模試の受験をすることができます。

次回からはそのようにしてみてください。

☆高校受験生☆

○模擬テストについて

4月に初めて模擬テストを実施しました。結果はどうでしたか？ 受験生の帳票を見ていると今の実力相応の結果が出ているように見えます。予想以上にできていた生徒もいませんでしたし、その反対に思ったよりできていないという生徒もいませんでした。

大切なことは、ここからどうするかです。何もしなければ何も変わりません。やるべきことを確実にやれば結果は必ずついてきます。

日々取り組むべきことを具体化して、確実に取り組むようにしましょう。

○オープンハイスクールについて

例年であれば6月からオープンハイスクールが始まりますが、今年はどうなるかわかりません。

オンラインか、少数での実施など学校によって対応が変わると思います。高校受験生も、気になる学校のホームページをブックマークしておき、定期的にチェックするようにしてください。

学校によってメルマガやLINE@など受験生向けの情報を配信しているところもあります。

5月12日にチェックしたところオープンスクールの予定がでていたのは大塚高校だけでした。

☆大学受験生☆

○受験勉強について

4月から一部の高校3年生に向けて手帳の使用を開始しました。目的は日々取り組むことを可視化するためです。4月末時点で確認したところでは有効に使っていただいているように思います。

取り組むべきことを引き続き進めるなかで、質問や受験に関することで困ったことができた場合は随時連絡をください。

志望校合格に向けて大切なことは「反復練習」です。それぞれにメインに使っている教材や自主学習用の教材がありますが、問題集は一度解いて終わりではありません。繰り返し解きなおきましょう。

自主学習がしっかりできるひとは、総じて受験においても良い結果になっているように思います。

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

**コロナのため4月中の募集を停止しました。そのため例年より定員に余裕があります。
学習塾をお探しの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。**

紹介された方は 入会金無料

ご紹介くださった方には 御礼としてクオカードをお渡ししています。

※入塾の際に紹介者の欄にお名前をお書きくださるようお願いいたします。

【新高3】

募集終了

以下の学年は定員がわずかとなっております。

【新高1・2】

若干名

【高校受験 新中3】

1名

【高校受験 新中1】

1名

【中学受験 新小5】

1名

学塾【URL】 <http://gakujuryuku.com>

【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujuryuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujuryuku/>